

吉野川で遊ぼう！！

7



藍住町河川敷運動公園パークゴルフ

こんにちは。川遊び大好きアクティブ系河川管理者「遊び人のM」です。
吉野川で遊ぼう！！では、自ら体験し、川を楽しみ、感じたことを発信します。
第10回は「パークゴルフ」です。



吉野川の河川敷には、パークゴルフ場が5箇所あります。藍住町河川敷のパークゴルフ場は、国際パークゴルフ協会公認で、3コース27ホールの本格的なコースです。

27ホールで400円（子供200円）、クラブとボールのレンタル代が100円。

500円（子供300円）で遊ぶことができます。

パークゴルフは、子どもからお年寄りまで三世代が気軽に交流できるスポーツで、必要な道具は、

クラブ1本とボール（直径6cmプラスチック製）だけです。30m～80m先にある直径20cmのカップを狙います。



クラブとボール

ルールは簡単です。

- 少ない打数でカップに入れる。
- 空振りは数えない。
- OBは2打加算。



全員はじめてのパークゴルフ

11人（小学生1人）でパークゴルフを体験してきました。

※体験レポート（川遊び初心者T）



こんにちは！カヤックに引き続き2回目の登場となりました、川遊び初心者のTです。徳島在住2年目となり、吉野川を満喫しています。

今回の遊びはパークゴルフ。ということですが、パークゴルフってなんだ？パターゴルフの別名？それともゲートボールの親戚？といった感じでした。

しかし、ゴルフに近いことは確かだろう、打倒遊び人M！（ゴルフでは全く敵いません）という意気込みでパークゴルフ場へ向かいました。

クラブは木製、ボールはずっしりとしていてゴルフボールよりも大きく、コースは起伏があったり、左右に大きく曲がっていたりとバラエティ豊かなものでした。いざ、実践！ということで、ボールを打ってみると、思っているより飛ばず、なかなか狙ったところへ打てませんでした。カップが近くなり、集中して狙いを定めるも、ボールは無情にもカップをかすめ、すぐ奥にあるOBゾーンへ（OBの位置が絶妙すぎます）。OBを警戒すると、今度はカップのかなり手前で止まるという負の連鎖に。それでも、カップにボールが入ると、カランコロンと小気味よい音が鳴り、とても気持ちよかったです。

そんなこんなで、とても手こずりましたが、昨年からはじめたゴルフの成果か、なんと参加者11人の中で優勝することができました！ゴルフ（と名のつく競技）で遊び人Mに初勝利。パークゴルフの魅力に引き込まれた1日となりました。

そんなこんなで、とても手こずりましたが、昨年からはじめたゴルフの成果か、なんと参加者11人の中で優勝することができました！ゴルフ（と名のつく競技）で遊び人Mに初勝利。パークゴルフの魅力に引き込まれた1日となりました。

※体験レポート（遊び人M）



全員がはじめてのパークゴルフで、ルールもマナーもわからないままの体験となりました。

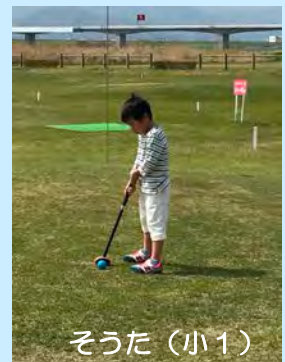
若手たちがワイワイ騒いでいる中、遊びでは**絶対に負けたくない**遊び人Mとしては、しっかりと準備運動をしながら、ベテランパークゴルファーの様子を覗いていました。「雰囲気はゴルフと同じだな。結構、強めに打ってるぞ。カップを過ぎるとOBが近そうだ」と確認し、1番ホールへ。

若手たちが握り方がわかり

ませんとか言っている中、2、3回素振りをして自信を持って第1打。コースの真ん中くらいまでしか届かず。。思ったより転がりません。第2打でうまく寄せて3打でカップイン。初ホールはパー。

クラブ握り方もわからないまま、はじめた若手たちも9ホール終わるころにはそこそこ打てるようになっていました。

小学校一年生のそうたくん。カッコいい打ち方でした。



そうた（小1）

天気の良い日に、お弁当を持って、ピクニック気分でパークゴルフは、いかがですか？

※吉野川河川敷のパークゴルフ場：藍住町河川敷運動公園パークゴルフ場（藍住町）、つるぎ町吉野川河川敷公園パークゴルフ場（つるぎ町）、ふぶるパークパークゴルフ場（東みよし町）、吉野川河畔ふれあい広場パークゴルフ場（美馬市）、三好市三野健康防災公園パークゴルフ場（三好市）